



新規

快適な外出を支援

高齢者外出サポート事業

【予算67万円／福祉課 ☎0265】

高齢者の自立を助け、外出する際の利便性を高めるため、シニアカー等の購入費用の一部を助成します。

【事業概要】

- ①対象者は、市内に住所を有する所得税非課税世帯に属する65歳以上の在宅高齢者
- ②助成上限額 歩行杖2,000円、老人手押し車8,000円、シニアカー50,000円

継続

美しい里山の復活

里山林再生事業

【予算2,041万円／農林課 ☎0225】

近年、林業の採算性の悪化や森林所有者の高齢化などにより、森林施業への関心が薄れ、適切な施業が十分に行われなくなってきており、さらには林業の担い手も不足してきています。それらの問題を解消するため「山里守り隊」を結成し里山の手入れ作業を行うことで、自然環境機能の維持・推進を図るとともに、林業の担い手の育成を図ります。



健康に暮らせる生活の支援【健康施策】

生涯を通じて健康に生活するため、市民の健康意識を高め、自主的な健康づくりへの取り組みをサポートします。また、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも生き生きと健康に暮らすため、福祉サービスの充実を図ります。

継続

早期発見・早期治療

各種がん検診事業

【予算3,670万円／健康づくり課 ☎0267】

がんは日本人の死因の第1位となっており、本市でも同様で、早期発見により治療可能な病気です。早期発見・早期治療のため、受診率の向上に努めていきます。

拡充

健康で楽しい生活を送るために

健康づくりプログラム事業

【予算1,747万円／健康づくり課 ☎0267】

市民のための健康増進施設として、「ゆ・ら・ら」を活用した健康づくり教室を、年間を通じて計画し開催します。若い世代から高齢者世代までの生活習慣の改善、運動の継続的な実践等を支援するため、積極的に市民の健康づくりを推進していきます。

継続

森林を守り育てる

里山整備促進事業

【予算100万円／農林課 ☎0225】

本市の約8割を占める森林は、木材の生産、水源かん養、洪水や土砂崩れの防止等、重要な役割を果たしています。しかしながら、森林を守り育ててきた林業は停滞してきており、手入れができず放置され、森林の持つ機能が低下してきています。そのため、補助制度を設けることで森林整備への関心を高めるとともに、森林の機能が回復されるよう整備を促進していきます。

新規

環境問題への関心を高める

チャレンジごみ拾い大会

【予算21万円／環境課 ☎0259】

クリーン作戦（ごみ拾い）にチーム対抗の競技の要素を取り入れて、拾ったごみの量と分別の技術を競う「チャレンジごみ拾い大会（仮称）」を開催します。次世代の高梁を担う小中学生からの参加を促し、環境問題への関心を高めてもらうことを目的としています。

利用しやすい施設の整備【その他施策：施設】

継続

安全に利用できる施設に

高梁市民プール改築事業

【予算2億7,800万円／スポーツ振興課 ☎0425】

築後35年を超え老朽化が著しくなった高梁市民プールの改築を行い、より市民の皆さんに利用しやすい施設にします。

継続

まちづくりの拠点施設として

高梁市役所新庁舎建築事業

【予算4,432万円／企画課 ☎0208】

平成26年度完成を目指し、機能的で地方の時代に合った市民自治のシンボルとして、また、まちづくりの拠点施設としての機能を備え、便利で使いやすく安全性に優れた新庁舎整備を推進します。本年度には、基本設計および実施設計業務を行います。

継続

環境保全対策として

住宅用太陽光発電システム設置費補助

【予算960万円／環境課 ☎0259】

地球温暖化対策および省エネ、新エネ対策等低炭素社会の実現を目的として、住宅用太陽光発電システム設置に関する国または県の補助制度の対象となる人に、当該システム設置費用の一部を助成します。

継続

再資源化など循環型社会を目指して

生ゴミたい肥化モデル事業

【予算86万円／環境課 ☎0259】

本事業では生ゴミも資源であるという発想に立ち、生ゴミを堆肥化して土に戻す取り組みを行い、ゴミ減量化、再資源化など循環型社会の推進を図ります。

